学校番号	416

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校標準「論理国語」　（第一学習社出版）						
副教材等	プレゼミ総合国語（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・主に評論文を読んでいく中で文章の「読み方」を学びましょう。ただ漠然と読むのではなく、文章構造を意識し「対比構造」、「因果関係」、「同義関係」等に着目して読み進める事が大事です。それが「論理的思考力」を鍛える事につながります。論理的思考力がつくと、試験問題で何が質問されていて、どう答えれば適切かも分かるようになります。高校最終学年になって「文章の趣旨を読み取る力」「文章の趣旨を論理的に分かりやすく人に伝える力」がついたと実感できるように頑張りましょう。
・表現の時間ではレポートや小論文について基本的な事項から評価のしかたまで学び、実践的な書く力を高めていきましょう。
・提出物の期限は必ず守りましょう。また、授業中の確認テスト等に備えて復習しておきましょう。
・意見発表や意見交流等の授業には特に積極的に参加しましょう。

2　学習の到達目標

言葉による多様な見方、考え方について認識を深め、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げ深める言語技術を身に付けられるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、意見発表や意見交換、読書等に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	具体例をもとに日本語のものの数え方を性質や文化的特徴を理解し、日本語感覚を磨く。 ［教材］数え方で磨く日本語（飯田朝子）	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b［ 読 ］：具体例をもとに日本語のものの数え方の性質や文化的特徴を理解し、日本語感覚を磨く。 c：積極的に文末表現に話し言葉を挿入した効果について説明しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 自主音読 学習課題集
	文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。 ［教材］新しい地球観（毛利衛）	a：文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 b［ 読 ］：内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 c：積極的に本文や図版を照合し、筆者の主張を捉えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 自主音読 学習課題集
	「基本編」の同音異義語、対義語、慣用句、ことわざについて習熟する。 ［教材］プレゼミ総合国語	a：学習を通して、語彙を豊かにする。 b［ 書 ］：具体例をもとに日本語の性質や文化的特徴を理解し、日本語感覚を磨く。 c：積極的に読み書きできる語彙を増やした成果を発揮しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集
	通貨と対比されているものの性質を把握し、筆者が述べる通貨の本質を理解する。 ［教材］バラと通貨はどう違う？（浜矩子）	a：文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 b［ 読 ］：内容、構成、論理展開を的確に捉え、論点を明確にして要旨を把握する。 c：積極的に筆者の主張する通貨の本質を捉え、それに対する考えをまとめて発表しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート 発表	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集 ノートの提出
2学期	フェイクニュースの社会的問題を分析的に説明する論理展開を把握し、自分に照らして考えを深める。 ［教材］SNSと意見の分極化（岡本真一郎）	a：使える語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b［ 読 ］：文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める方法を学ぶ。 c：粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート 発表	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集
	文章構成や事例をもとに「コミュニケーションの文化」についての筆者の主張を把握する。 ［教材］コミュニケーションの文化（平田オリザ）	a：文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 b［ 書 ］：文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。 c：自分の経験を基に他者とコミュニケーションの重要性について意見交換しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集 ノートの提出
	「必修編」に頻出する熟語や故事成語について習熟する。 ［教材］プレゼミ総合国語	a：学習を通して、語彙を豊かにする。 b［ 書 ］：具体例をもとに日本語の性質や文化的特徴を理解し、日本語感覚を磨く。 c：積極的に読み書きできる語彙を増やした成果を発揮しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集
	論理的文章の構成の型を知り、「経験の教え」について自分に引き付けて考えを深める。 ［教材］経験の教えについて（森本哲郎）	a：：文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 b［ 読 ］：根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する。 c：本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集 ノートの提出
3学期	抽象的な表現の意味を把握しながら、「支え合うことの意味」について考えを深める。	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにする。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価

	［教材］支え合うことの意味（鷲田清一）	b[　読　]:根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する。 c:粘り強く本文の構成と論理の展開を捉えようとしている。			指名音読 学習課題集
	実用文には書き方のルールがあり、場面や目的に応じて書き方に工夫が必要な点を理解する。 ［教材］大切な人に卒業を伝える手紙の文章を作成する	a:適切な語彙を使用し、構成を工夫し、読みやすい文章を記述する。 b[　書　]:自分の思いが的確に伝わる文章になるように、表現のしかたを工夫する。 c:他者の実用的な文章を粘り強く読み、自分の文章作成に活かそうとしている。	ワークシート	ワークシート 発表	授業態度 指名音読

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間